

婚活実態調査2024

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）が運営する『リクルートブライダル総研』では、婚活の実態について詳細を把握するため、「婚活実態調査2024」を実施しました。ここに、結果の要旨をご報告致します。

2023年婚姻者における婚活サービス利用実態(P4-7)

- 2023年婚姻者のうち、婚活サービスを通じて結婚した人の割合は15.3%。特にネット系婚活サービスを通じて結婚した人の割合は過去最高。
- 2023年婚姻者のうち、各婚活を実施（利用）した人を母集団とした際に、利用サービス、活動ごとの結婚した人の割合は、上位から婚活サイト(45.2%)、結婚相談所(29.8%)、オンラインでの飲み会・交流会(16.7%)。婚活サイトを利用して結婚した人の割合は2年連続増加しており、過去最高。

恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者の婚活サービス利用実態(P8-12)

- 恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者の、婚活サービス利用経験割合は26.3%。
- 「婚活サービス利用経験者」や、利用により「恋人ができた人」「結婚できた人」が周囲にいる人は、いない人に比べて自身も婚活サービスを利用したことがある割合が高い。
- 各年の婚活サービスを利用して恋人ができた割合は、緩やかな増加傾向にあり、2023年の利用者においては47.8%。

婚活サービスを利用して恋人ができた人の特徴(P13-16)

- 婚活サービスで恋人ができた人の方が恋人ができなかった人よりも割合が高かった特徴としては、「前向きな姿勢」に関するものが上位を占め、婚活に対する意識や行動に違いが見られる。
- 婚活サービスで恋人ができた人は、恋人ができなかった人よりも、接点を持った恋愛対象者数や婚活サービス利用量が多い。

婚活サービスを通じた出会いとそれ以外の出会いの違いによる、現在の交際相手との関係(P17)

- 現在の恋人との関係に対する満足度は、婚活サービスで出会った人が71.5%、それ以外の出会いの人が65.5%と、婚活サービスで出会った人の方が高かった。
- 婚活サービスで恋人ができた人は、その恋人とすり合わせられている項目数が多い。「休日の過ごし方」「愛情表現の方法」など日常的な関わり方から、「子ども」「住まい」「キャリアプラン」など、長期的な視点で人生を考えるライフデザインに関わる内容まで、多岐にわたりすり合わせられている。

婚活サービス利用意向がない非利用者の婚活サービスに対する意識(P18-19)

- 婚活サービス利用意向がない非利用者の、婚活サービスに対するイメージは年々向上。
- 婚活サービス利用意向がない非利用者が、婚活サービスを利用するかもしれないと思うタイミングは、上位から「自然な出会いでは難しいと思ったとき」「一生独身の可能性に不安を感じるようになったとき」「自分の人生について考えてみたとき」。

調査データを引用する際は「婚活実態調査2024（リクルートブライダル総研調べ）」と明記をお願い致します

本件に関する
お問い合わせ先

リクルートブライダル総研 <https://souken.zexy.net/>
※報道関連・マスメディアの方はこちらよりお問い合わせください。

調査概要①

■2024年調査（2023年のデータ） 1次調査

- 【調査方法】 インターネットによるアンケート調査
- 【調査期間】 2024年5月24日（金）～2024年6月4日（火）
- 【調査対象】 全国の20～49歳の男女
- 【有効サンプル数】 50,000サンプル

（調査にて120,000サンプルを回収し、その中から令和2年国勢調査結果（総務省統計局）をもとに、未既婚×性別×年代（5歳刻み）24セルの人口構成比に合わせて50,000サンプルを抽出した）

■2024年調査 2次調査

- 【調査方法】 インターネットによるアンケート調査
- 【調査期間】 2024年5月31日（金）～2024年6月10日（月）
- 【調査対象】 <共通条件>全国の20～49歳の独身者の男女

※独身者とは、結婚経験のない未婚者および結婚経験のある（死別・離別の）現在未婚者
<個別条件>

- ・現在恋人あり・婚活サービス利用経験あり
- ・現在恋人あり・婚活サービス利用経験なし
- ・現在恋人なし・婚活サービス利用経験あり
- ・現在恋人なし・婚活サービス利用経験なし・恋愛もしくは結婚意向あり

※実際の2次調査回収サンプルは、未既婚／恋人有無状況・婚活サービス利用経験有無・婚活サービス利用開始時期・婚活サービス利用意向・婚活サービスで「恋人ができた」有無・性別・年代別に102セルで割付し回収している
※今回2024年調査は2023年調査までとは2次調査の条件・サンプル構成が異なる

- 【有効サンプル数】 2,353サンプル

2次調査では、集計の際に実際の人口構成（令和2年国勢調査結果（総務省統計局））に合わせるために、サンプルに重み付けを行った（ウェイトバック集計）

ウェイトバックに使用した補正値は、1次調査を用いて各セルの出現率をもとに算出した

<2次調査回収サンプル構成>

未婚																							
恋人あり												恋人なし											
婚活サービス利用経験あり						婚活サービス利用経験なし						婚活サービス利用経験あり						婚活サービス利用経験なしかつ、恋愛もしくは結婚意向あり					
男性			女性			男性			女性			男性			女性			男性			女性		
20代	30代	40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代	20代	30代	40代
96	96	95	96	96	96	24	21	27	24	24	24	203	189	187	214	190	177	79	79	79	79	79	79



<ウェイトバック補正後の2次調査サンプル構成(全体構成比)>

68	24	12	72	27	17	173	65	60	231	70	73	111	54	46	81	53	44	278	155	179	240	101	116
(2.9%)	(1.0%)	(0.5%)	(3.1%)	(1.1%)	(0.7%)	(7.4%)	(2.8%)	(2.5%)	(9.8%)	(3.0%)	(3.1%)	(4.7%)	(2.3%)	(2.0%)	(3.5%)	(2.3%)	(1.9%)	(11.8%)	(6.6%)	(7.6%)	(10.2%)	(4.3%)	(4.9%)

※ウェイトバックによる補正を行っているため、補正後サンプル数に小数が発生していますが、四捨五入して整数表記をしています。そのため、サンプル数の合計と誤差が生じておりますが、ご了承ください。

人口構成比算出元データ 令和2年国勢調査結果（総務省統計局）より

■過去実施調査（2016～2023年調査）

【調査方法】	1次調査				2次調査					
	2023年調査 2022年調査 2021年調査 2020年調査 2019年調査 2018年調査 2017年調査 2016年調査	インターネットによるアンケート調査				インターネットによるアンケート調査				
【調査期間】	2023年調査	2023年5月19日（金）～2023年5月22日（月）				2023年5月25日（木）～2023年6月5日（月）				
	2022年調査	2022年6月3日（金）～2022年6月5日（日）				2022年6月10日（金）～2022年6月16日（木）				
	2021年調査	2021年5月28日（金）～2021年6月3日（木）				2021年6月5日（土）～2021年6月10日（木）				
	2020年調査	2020年5月15日（金）～2020年5月19日（火）				2020年5月22日（金）～2020年5月24日（日）				
	2019年調査	2019年5月20日（月）～2019年5月27日（月）				2019年5月27日（月）～2019年5月31日（金）				
	2018年調査	2018年5月14日（月）～2018年5月22日（火）				2018年5月24日（木）～2018年6月6日（水）				
	2017年調査	2017年5月16日（火）～2017年5月23日（火）				2017年5月19日（金）～2017年5月23日（火）				
	2016年調査	2016年3月19日（土）～2016年3月29日（火）				2016年3月25日（金）～2016年3月29日（火）				
【調査対象者】	2023年調査 2022年調査 2021年調査 2020年調査 2019年調査 2018年調査 2017年調査 2016年調査	全国の20～49歳の男女				<共通条件> 全国の20～49歳の男女で現在独身者（1次調査回答者） <個別条件> ・婚活サービス利用者（現在利用者・過去利用者）： 直近3年以内に婚活サービスを利用したことがある人 ・婚活サービス非利用者： 婚活サービスを利用したことがなく、 「恋愛意向」もしくは「結婚意向」がある人				
	【有効サンプル数】	2023年調査 2022年調査 2021年調査 2020年調査 2019年調査 2018年調査 2017年調査 2016年調査	50,000サンプル				2,000サンプル 2,400サンプル			

利用者										非利用者								
結婚経験なし					結婚経験あり（死別・離別）					結婚経験なし				結婚経験あり（死別・離別）				
子なし					子あり		子なし			子なし				子あり		子なし		
男性		女性			男性	女性	男性	女性	男性		女性		男性	女性	男性	女性		
20代	30代	40代	20代	30代	40代	20～40代		20～40代		20代	30代	40代	20代	30代	40代	20～40代		
<2023年2次調査回収サンプル構成>																		
150	150	150	176	177	97	51	48	150	150	150	150	150	150	150	50	51		
60	20	6	44	12	5	8	12	401	255	267	378	175	184	66	109			
(3.0%)	(1.0%)	(0.3%)	(2.2%)	(0.6%)	(0.2%)	(0.4%)	(0.6%)	(20.0%)	(12.7%)	(13.3%)	(18.9%)	(8.8%)	(9.2%)	(3.3%)	(5.4%)			
<2022年2次調査回収サンプル構成>																		
150	150	150	170	110	149	149	150	150	150	150	150	150	150	151	151			
79	22	7	53	15	5	10	18	469	308	318	460	221	221	80	112			
(3.3%)	(0.9%)	(0.3%)	(2.2%)	(0.6%)	(0.2%)	(0.4%)	(0.8%)	(19.5%)	(12.9%)	(13.2%)	(19.2%)	(9.2%)	(9.2%)	(3.3%)	(4.7%)			
<2021年2次調査回収サンプル構成>																		
150	150	150	172	172	106	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150		
82	25	10	68	20	4	7	10	491	338	310	428	223	216	81	87			
(3.4%)	(1.0%)	(0.4%)	(2.8%)	(0.8%)	(0.1%)	(0.3%)	(0.4%)	(20.4%)	(14.1%)	(12.9%)	(17.8%)	(9.3%)	(9.0%)	(3.4%)	(3.6%)			
<2020年2次調査回収サンプル構成>																		
150	150	150	161	176	113	150	130	150	150	150	150	150	150	150	150	170		
97	36	15	84	35	9	10	13	477	329	297	433	214	204	70	76			
(4.0%)	(1.5%)	(0.6%)	(3.5%)	(1.5%)	(0.4%)	(0.4%)	(0.6%)	(19.9%)	(13.7%)	(12.4%)	(18.0%)	(8.9%)	(8.5%)	(2.9%)	(3.2%)			
<2019年2次調査回収サンプル構成>																		
150	150	150	158	158	134	150	136	150	150	150	150	150	150	150	157	157		
80	36	15	77	39	9	11	14	489	328	289	436	216	202	70	87			
(3.3%)	(1.5%)	(0.6%)	(3.2%)	(1.6%)	(0.4%)	(0.4%)	(0.6%)	(20.4%)	(13.7%)	(12.1%)	(18.2%)	(9.0%)	(8.4%)	(2.9%)	(3.6%)			
<2018年2次調査回収サンプル構成>																		
150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150		
53	26	11	58	28	5	6	5	508	338	292	449	226	209	88	98			
(2.2%)	(1.1%)	(0.5%)	(2.4%)	(1.2%)	(0.2%)	(0.3%)	(0.2%)	(21.2%)	(14.1%)	(12.2%)	(18.7%)	(9.4%)	(8.7%)	(3.7%)	(4.1%)			
<2017年2次調査回収サンプル構成>																		
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	250	250		
38	26	9	54	29	6	6	5	528	338	290	456	226	204	27	61	50	47	
(1.6%)	(1.1%)	(0.4%)	(2.2%)	(1.2%)	(0.2%)	(0.2%)	(0.2%)	(22.0%)	(14.1%)	(12.1%)	(19.0%)	(9.4%)	(8.5%)	(1.1%)	(2.6%)	(2.1%)	(2.0%)	
<2016年2次調査回収サンプル構成>																		
100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	250	250	250	250
44	33	8	62	36	6	9	6	534	372	220	476	224	138	38	100	46	47	
(1.8%)	(1.4%)	(0.3%)	(2.6%)	(1.5%)	(0.3%)	(0.4%)	(0.3%)	(22.3%)	(15.5%)	(9.2%)	(19.8%)	(9.3%)	(5.8%)	(1.6%)	(4.2%)	(1.9%)	(2.0%)	

※2次調査は、婚活サービス利用有無・性別・年代・未婚状況別に定数にてサンプルを回収し、集計の際に、実際の婚活サービス利用有無（1次調査）、性別・年代・未婚状況別の人口構成（令和2年国勢調査結果（総務省統計局））に合わせるために、サンプルに重みづけを行った（ウェイトバック集計）ウェイトバックに使用した補正値は、1次調査を用いて各セルの出現率をもとに算出した。人口構成比算出元データについて、2023年調査、2022年調査は令和2年国勢調査結果（総務省統計局）、2021年調査、2020年調査、2019年調査、2018年調査、2017年調査は平成27年国勢調査結果（総務省統計局）、2016年調査は平成22年国勢調査結果（総務省統計局）。

<その他>

※P5下のグラフは2019年調査（2018年婚姻）より集計方法を変更しています。同条件とするために、2018年以前調査を過去に遡及して再集計を行ったため、2018年調査までの公表数値と異なります。

※小数点以下第二位を四捨五入している関係で、差分や合計値において、グラフ上の数値の単純計算と数値が異なる場合があります。

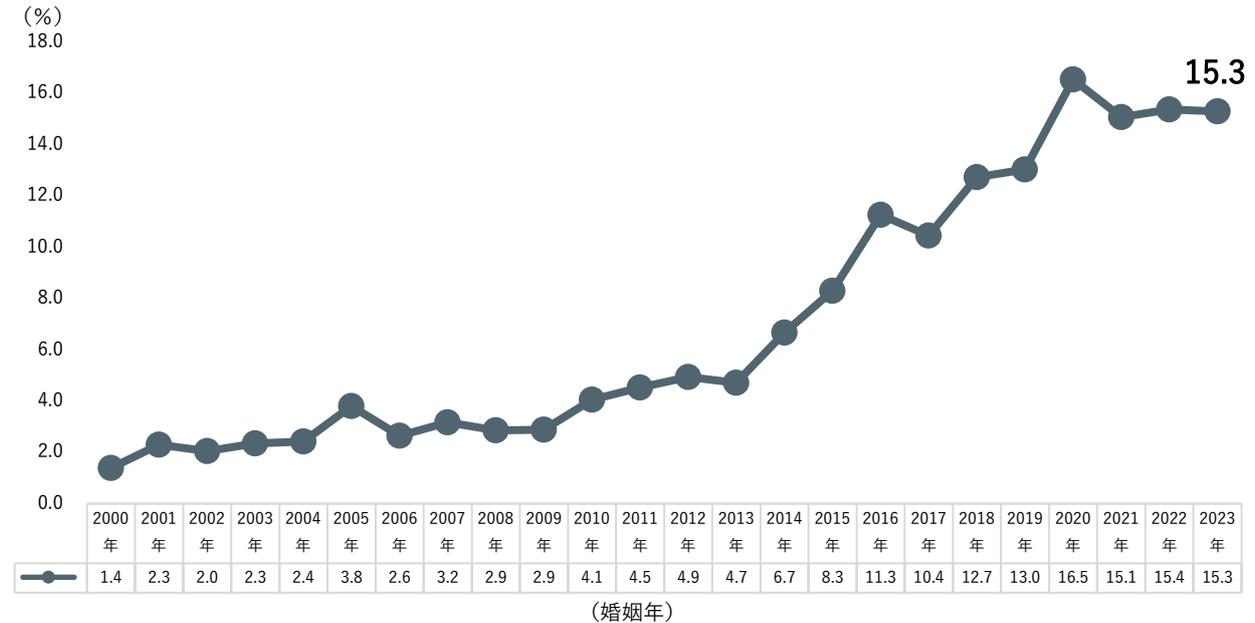
2023年婚姻者のうち、婚活サービスを通じて結婚した人の割合は15.3%。
特にネット系婚活サービスを通じて結婚した人の割合は11.4%と過去最高。

■ 婚活サービスを通じて結婚した人の割合（1次調査／各年婚姻者／各複数回答）

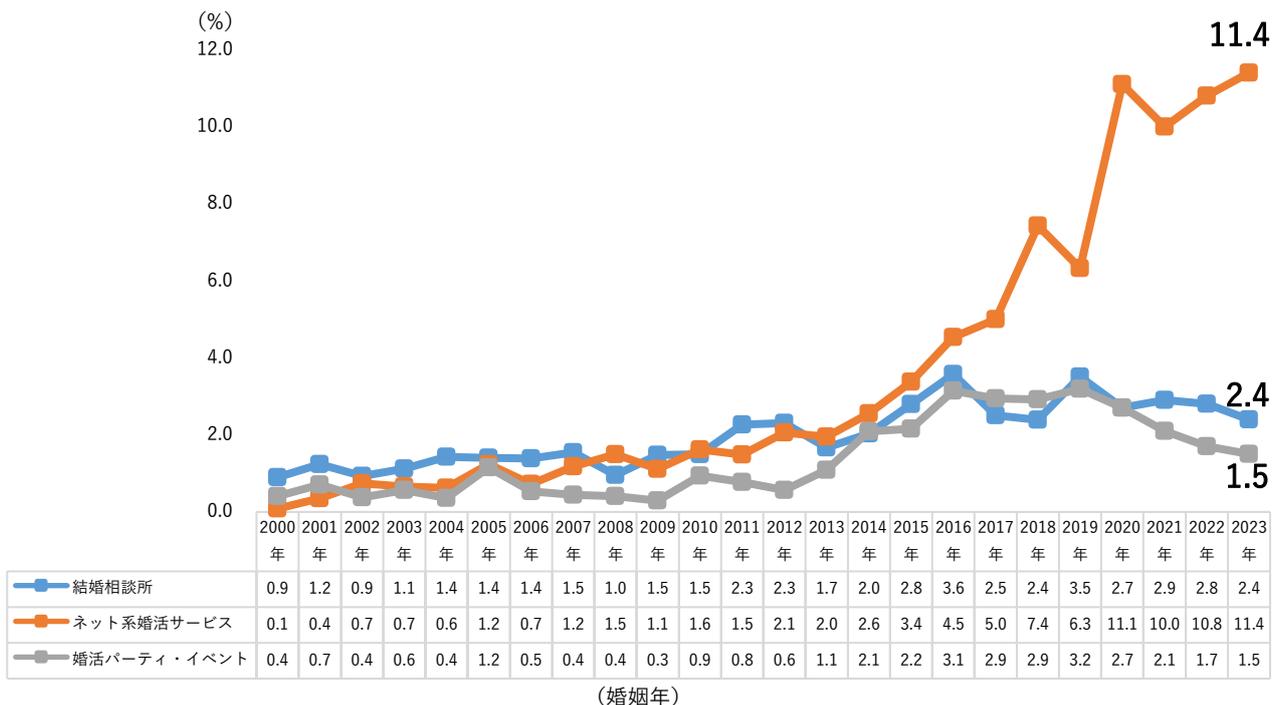
※婚活サービス：結婚相談所、ネット系婚活サービス（恋活・婚活サイト・アプリ）、婚活パーティ・イベントの3サービス

※婚活サービス（3サービス）のいずれかを利用し、そのサービスで「実際に結婚できた」と回答した人の割合

※婚姻者：初婚者および再婚者も含む



■ 各婚活サービスを通じて結婚した人の割合（1次調査／各年婚姻者／各複数回答）

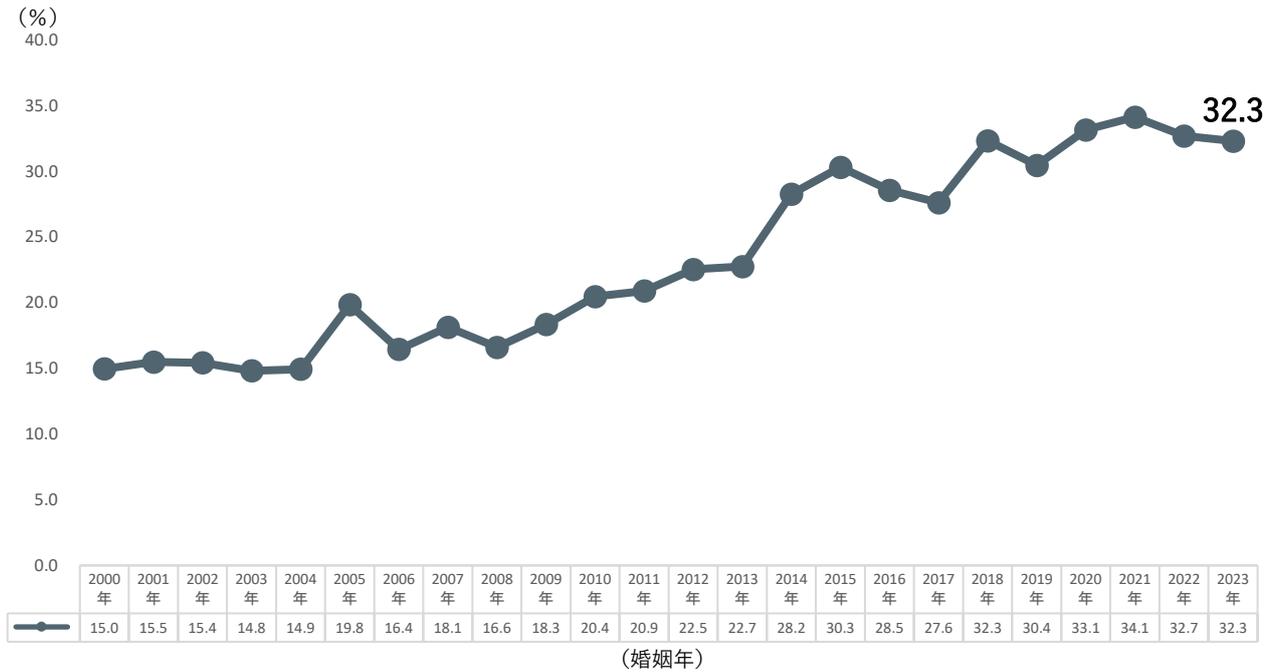


※婚姻年2015年以前のデータは「婚活実態調査2016」より。2016年以降は各年調査の結果をもとに作成

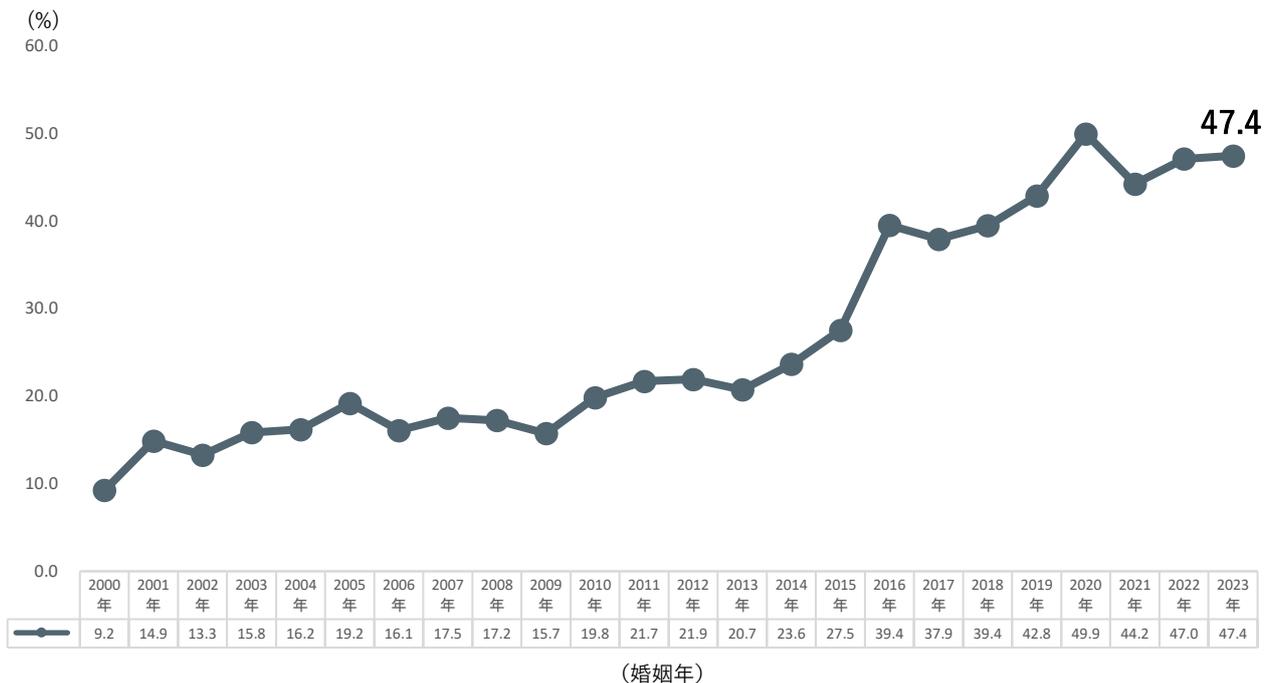
2023年婚姻者のうち、婚活サービスを利用していた人は32.3%。婚活サービス利用者
のうち、婚活サービスを通じて結婚した人の割合は47.4%。

婚活サービスを利用していた人の約2人に1人が結婚に至っていた。

■ 婚活サービスを利用していた人の割合（1次調査／各年婚姻者／各複数回答）

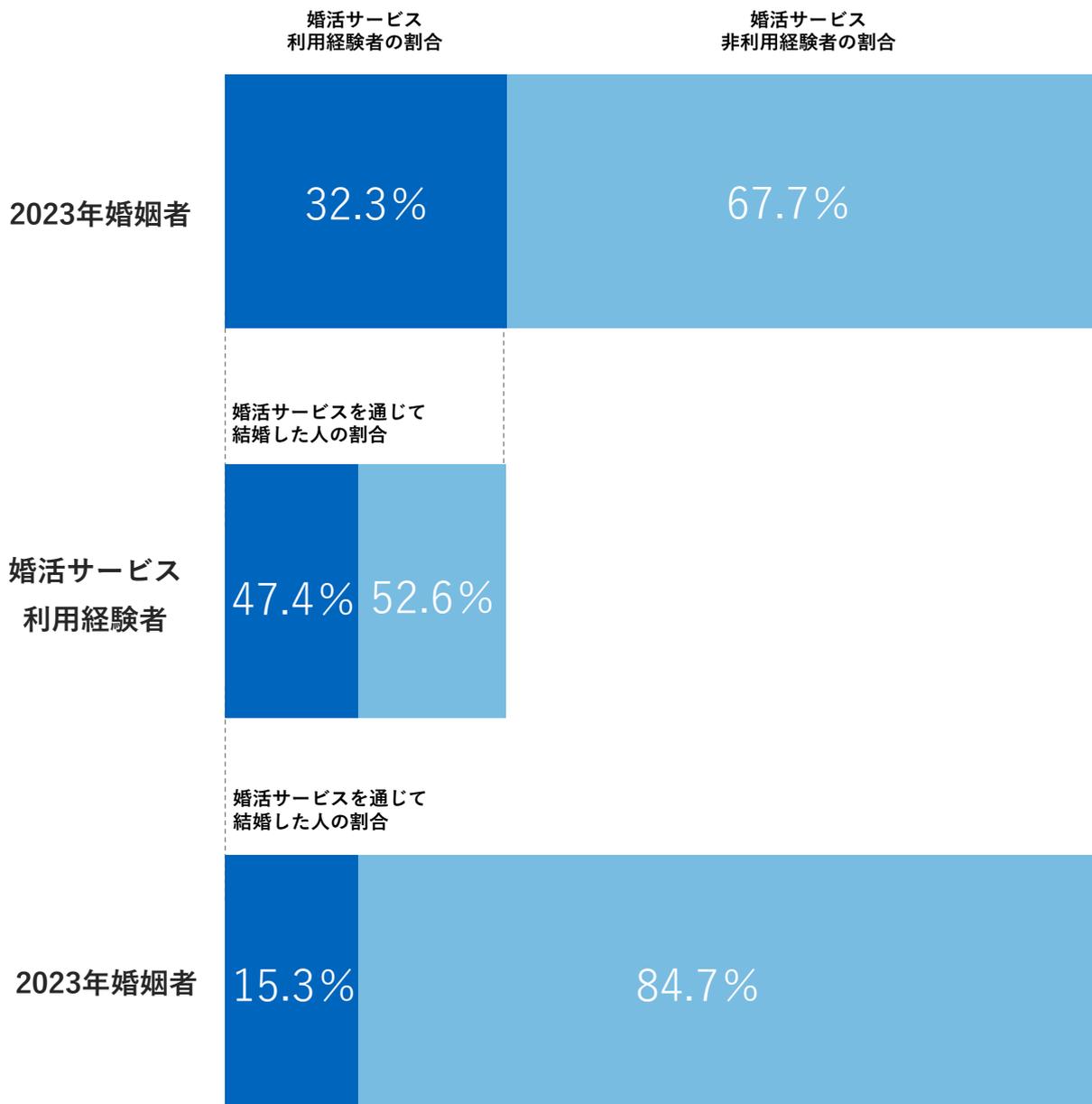


■ 婚活サービスを通じて結婚した人の割合（1次調査／各年婚姻者のうち、婚活サービス利用経験者／各複数回答）



(※婚姻年2015年以前のデータは「婚活実態調査2016」より。2016年以降は各年調査の結果をもとに作成)

【P4-5：2023年婚姻者のうち婚活サービスを通じて結婚した人の割合のまとめ】



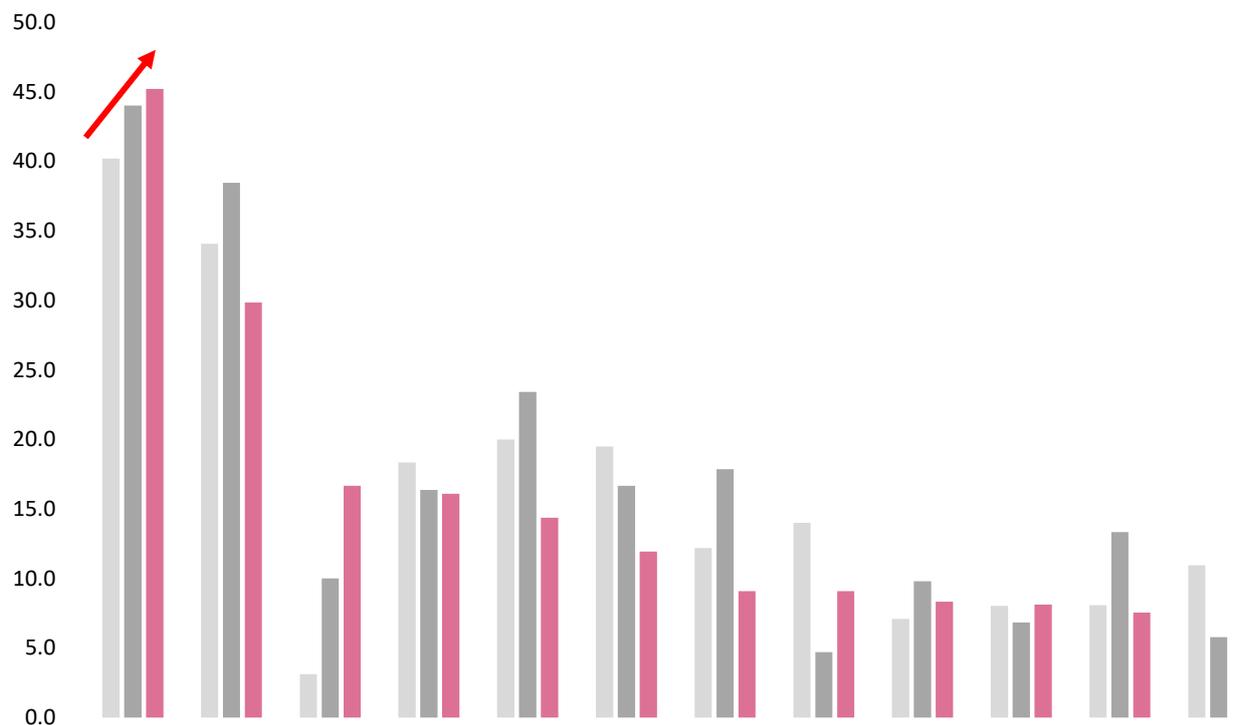
実施（利用）した婚活ごとの結婚した人の割合

2023年に婚姻者のうち、各婚活を実施（利用）した人を母集団とした際に、利用サービス、活動ごとの結婚した人の割合は、婚活サイト(45.2%)、結婚相談所(29.8%)、オンラインでの飲み会・交流会(16.7%)、婚活パーティ・イベント(16.1%)、知人の紹介(14.4%)、趣味や習い事の間(11.9%)の順に高い。

婚活サイトを利用して結婚した人の割合は2年連続増加しており、過去最高。

■ 実施（利用）した婚活ごとの結婚した人の割合（1次調査／各年婚姻者のうち、各婚活を実施（利用）した既婚者／各複数回答）

(%)



	恋活・婚活サイト、アプリ	結婚相談所	オンラインでの飲み会・交流会に参加	婚活パーティ・イベントに参加	知人に紹介を依頼	趣味や習い事の間で相手を探す	フェイスブックなどのSNSで興味のあるコミュニティに参加	「恋人募集中！」と周囲に宣言する	誘われれば、出会いの機会になりそうな場にはできる限り参加する	合コンに参加	お見合い	趣味を絡めた出会い交流会に出席する
■ 2023年	45.2	29.8	16.7	16.1	14.4	11.9	9.1	9.1	8.3	8.1	7.5	—
■ 2022年	44.0	38.5	10.0	16.4	23.4	16.7	17.9	4.7	9.8	6.8	13.3	5.8
■ 2021年	40.2	34.1	3.1	18.3	20.0	19.5	12.2	14.0	7.1	8.0	8.1	10.9

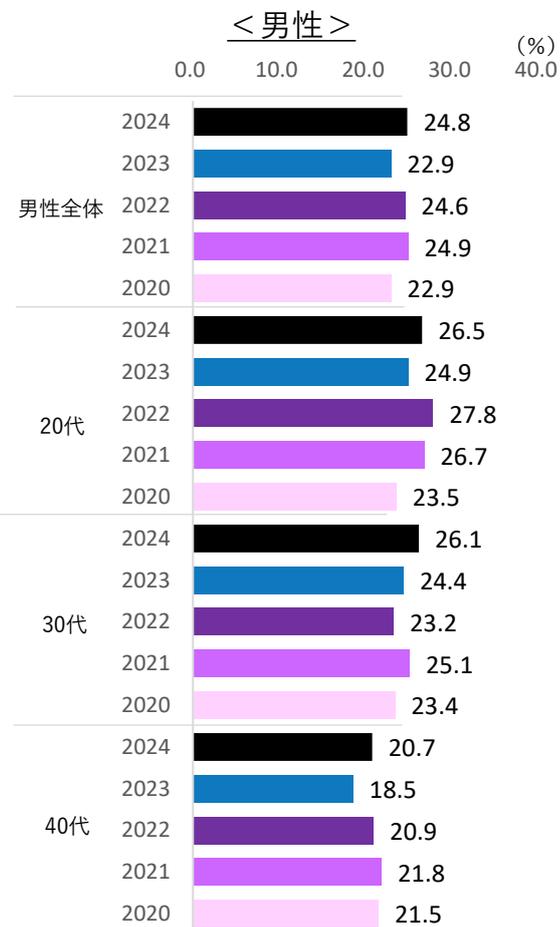
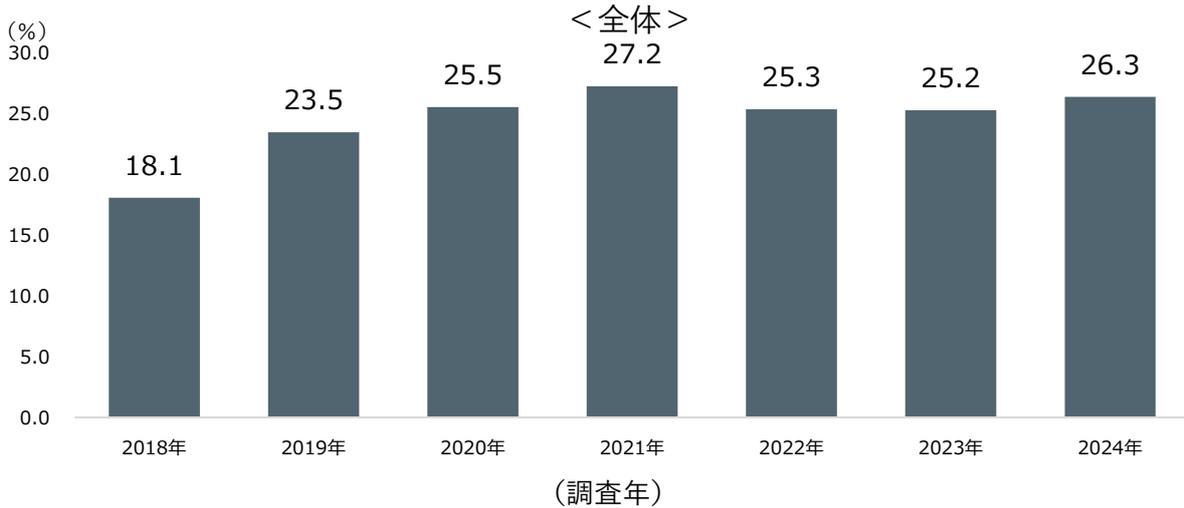
(婚姻年)

※2023年で降順ソート

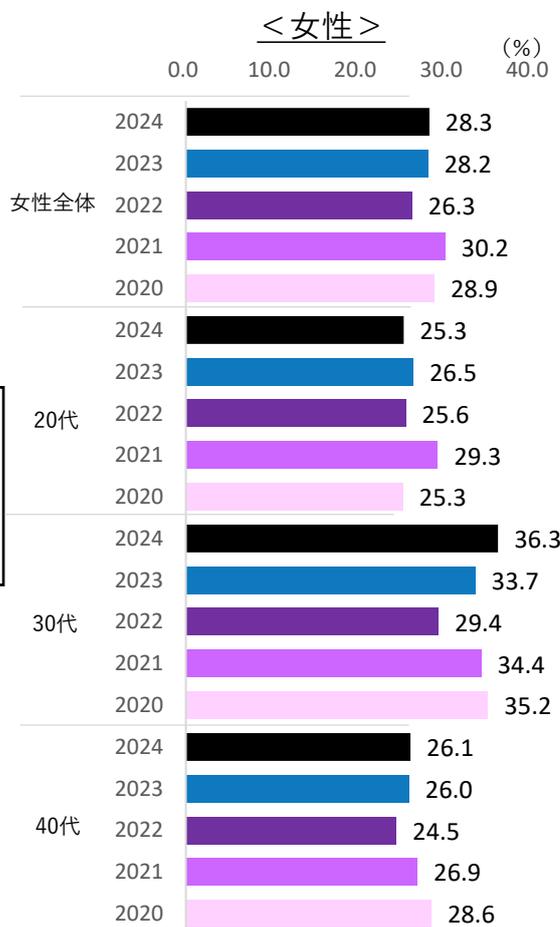
恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者の、婚活サービスの利用経験割合は26.3%。30代においては男女共に調査を開始してから最も高い割合となっている。

■ 婚活サービスの利用経験割合【全体・性年代別】（1次調査／各年の恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者／各複数回答）

※婚活サービス：結婚相談所、ネット系婚活サービス、婚活パーティ・イベントの3サービス
 ※独身者：結婚経験のない未婚者および結婚経験のある（死別・離別の）現在独身者

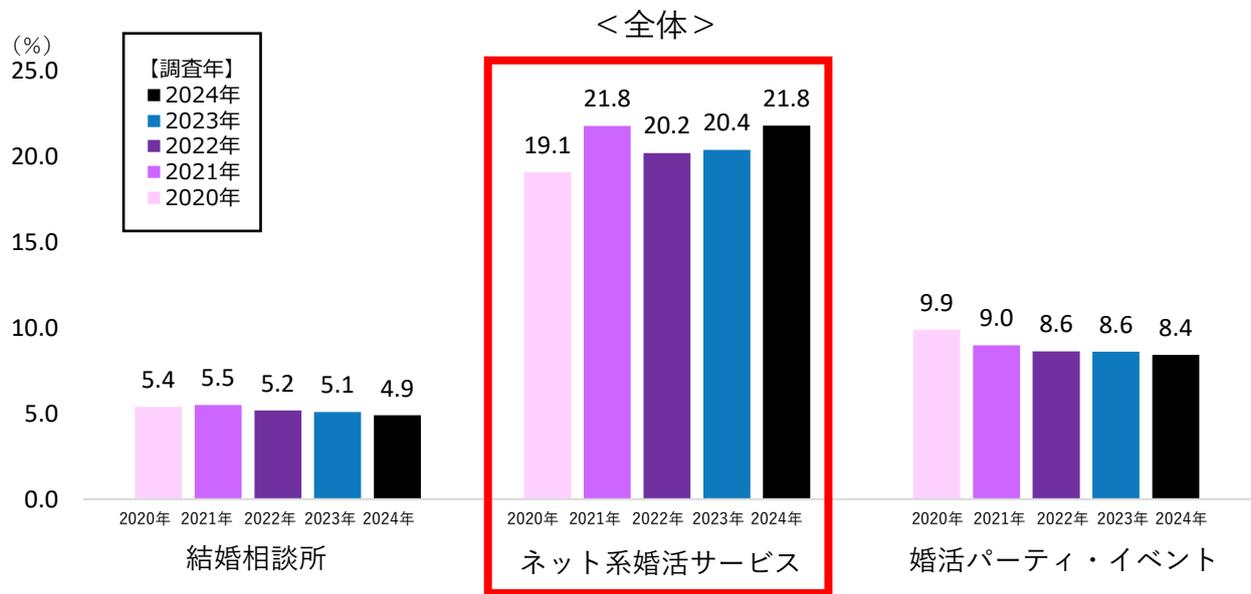


【調査年】
 ■ 2024年
 ■ 2023年
 ■ 2022年
 ■ 2021年
 ■ 2020年



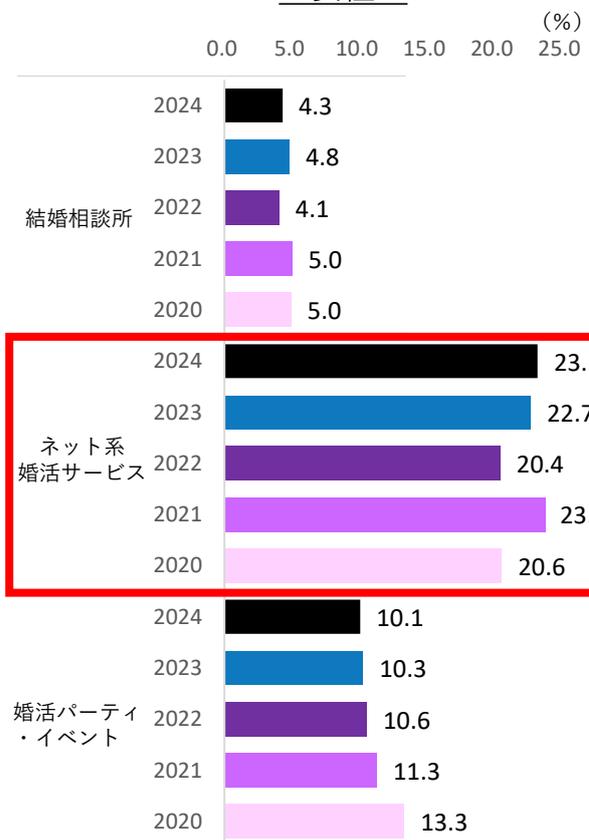
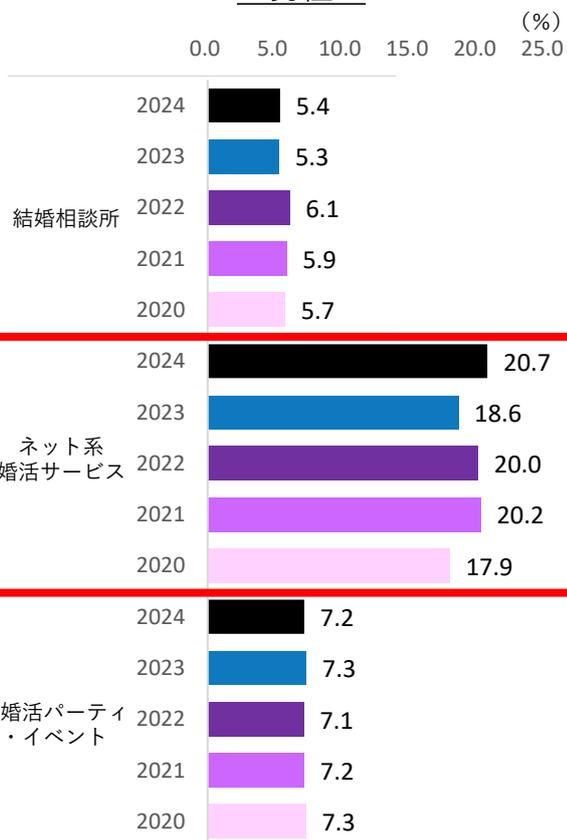
婚活サービスごとに利用経験割合を見ると、ネット系婚活サービスの割合が高い。
男女共にネット系婚活サービスの割合が高くなっている。

■ 各婚活サービスの利用経験割合【全体・性別】（1次調査／各年恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者／各複数回答）



<男性>

<女性>

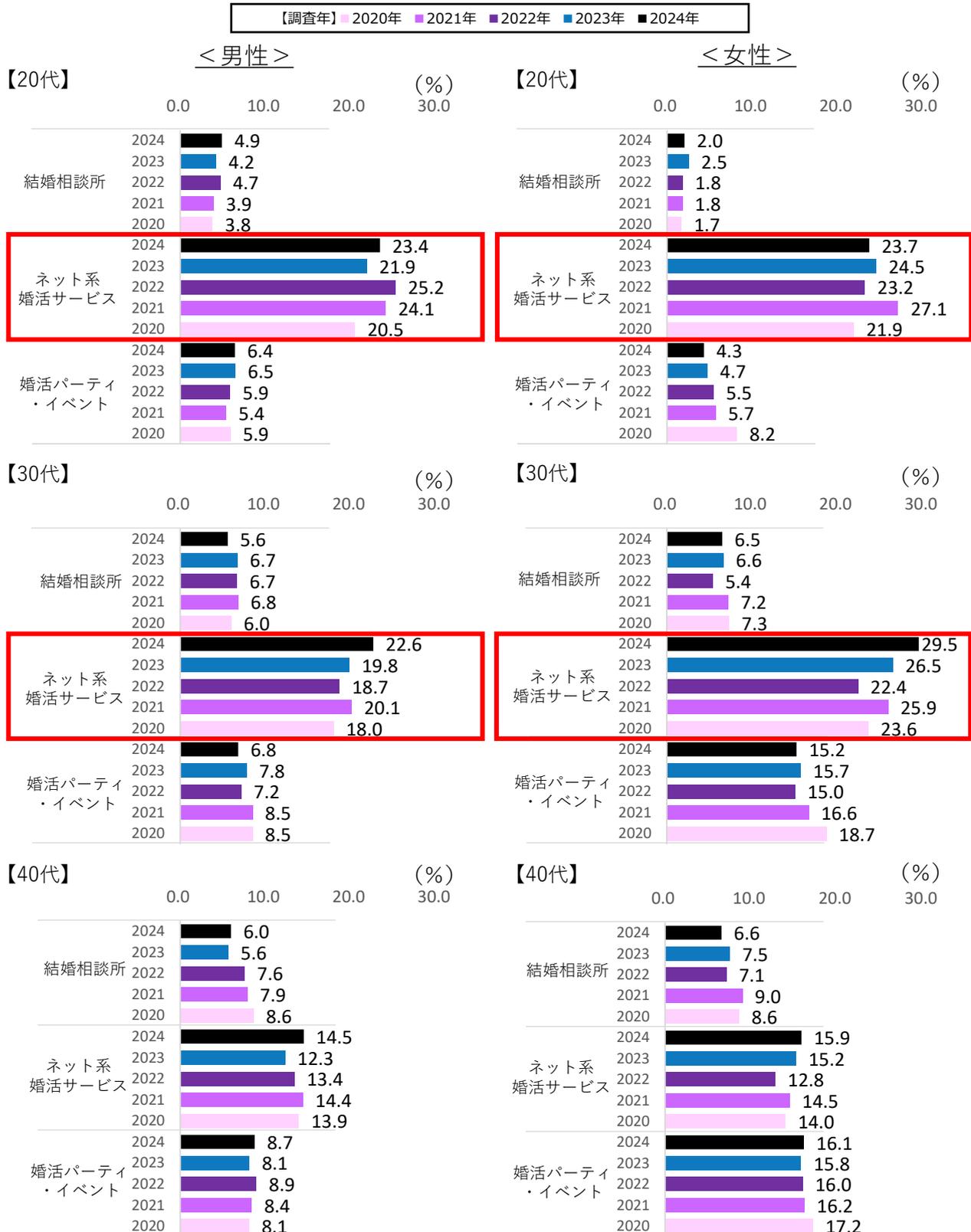


独身者の各婚活サービスの利用状況（性年代別）

婚活サービスごとに性年代別の利用経験割合を見ると、20・30代においてはネット系婚活サービスの割合が男女共に高くなっている。

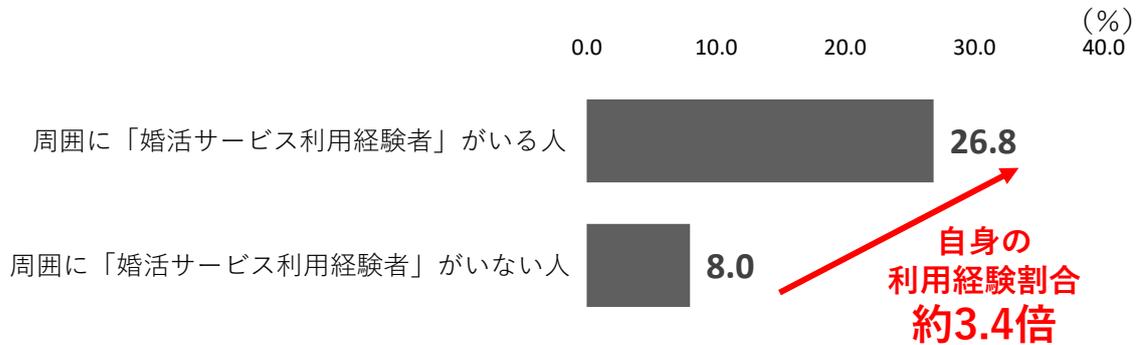
特に30代においては男女共にネット系婚活サービスの利用経験割合は過去最高。

■ 各婚活サービスの利用経験割合【性年代別】（1次調査／各年の恋愛もしくは結婚意向がある恋人のいない独身者／各複数回答）

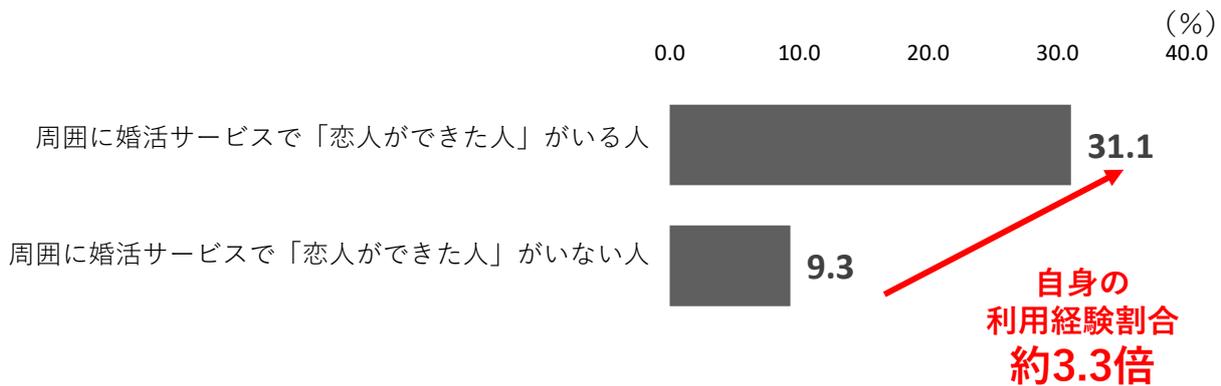


「婚活サービス利用経験者」や、利用により「恋人ができた人」「結婚できた人」が周囲にいる人は、いない人に比べて自身も婚活サービスを利用したことがある割合が高い。

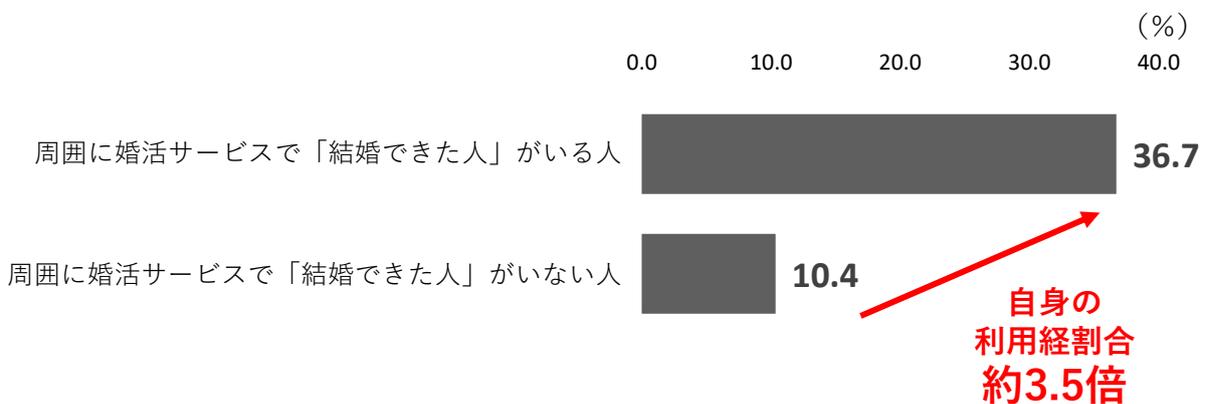
■ 自身の婚活サービス利用経験割合【周囲の婚活サービス利用経験者の有無別】
(2次調査／恋愛もしくは結婚意向がある独身者／各複数回答)



■ 自身の婚活サービス利用経験割合【周囲の婚活サービスで恋人ができた人の有無別】
(2次調査／恋愛もしくは結婚意向がある独身者／単一回答)



■ 自身の婚活サービス利用経験割合【周囲の婚活サービスで結婚できた人の有無別】
(2次調査／恋愛もしくは結婚意向がある独身者／単一回答)



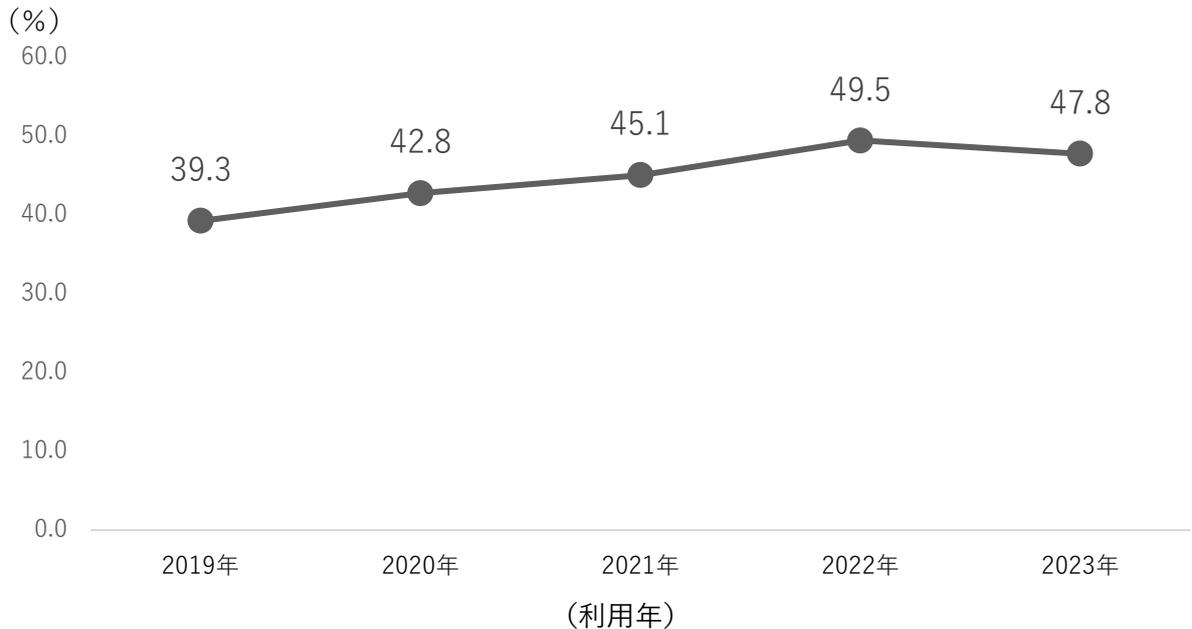
独身者の婚活サービス利用によって恋人ができた割合

各年の婚活サービスを利用して恋人ができた割合は、緩やかな増加傾向にあり、2023年の利用者においては47.8%。

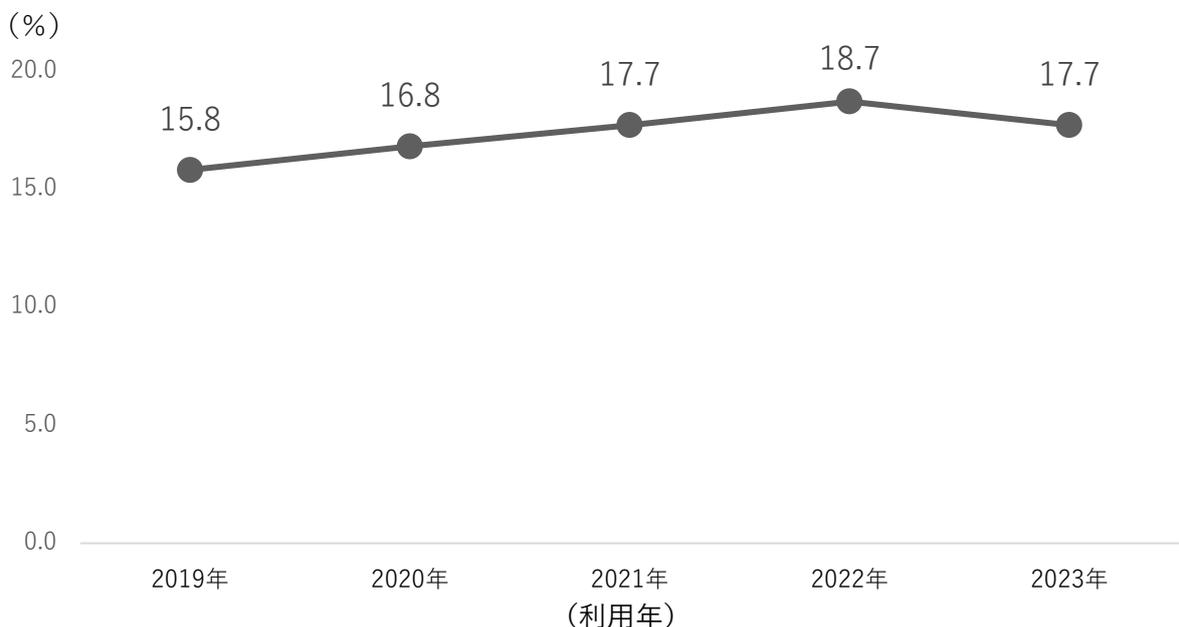
2023年に婚活サービスを新規で利用開始した人のうち、17.7%が恋人ができたと回答。

■ 婚活サービス利用によって恋人ができた割合（1次調査／各年の恋愛もしくは結婚意向がある婚活サービスを利用した独身者／各複数回答）

※各年12月末時点で結婚していない、恋愛もしくは結婚意向がある独身者の年間を通じた利用割合をもとに算出



■ 各年に婚活サービスを新規で利用開始して、恋人ができた割合（1次調査／恋愛もしくは結婚意向があり各年に婚活サービス利用を開始した独身者／各複数回答）



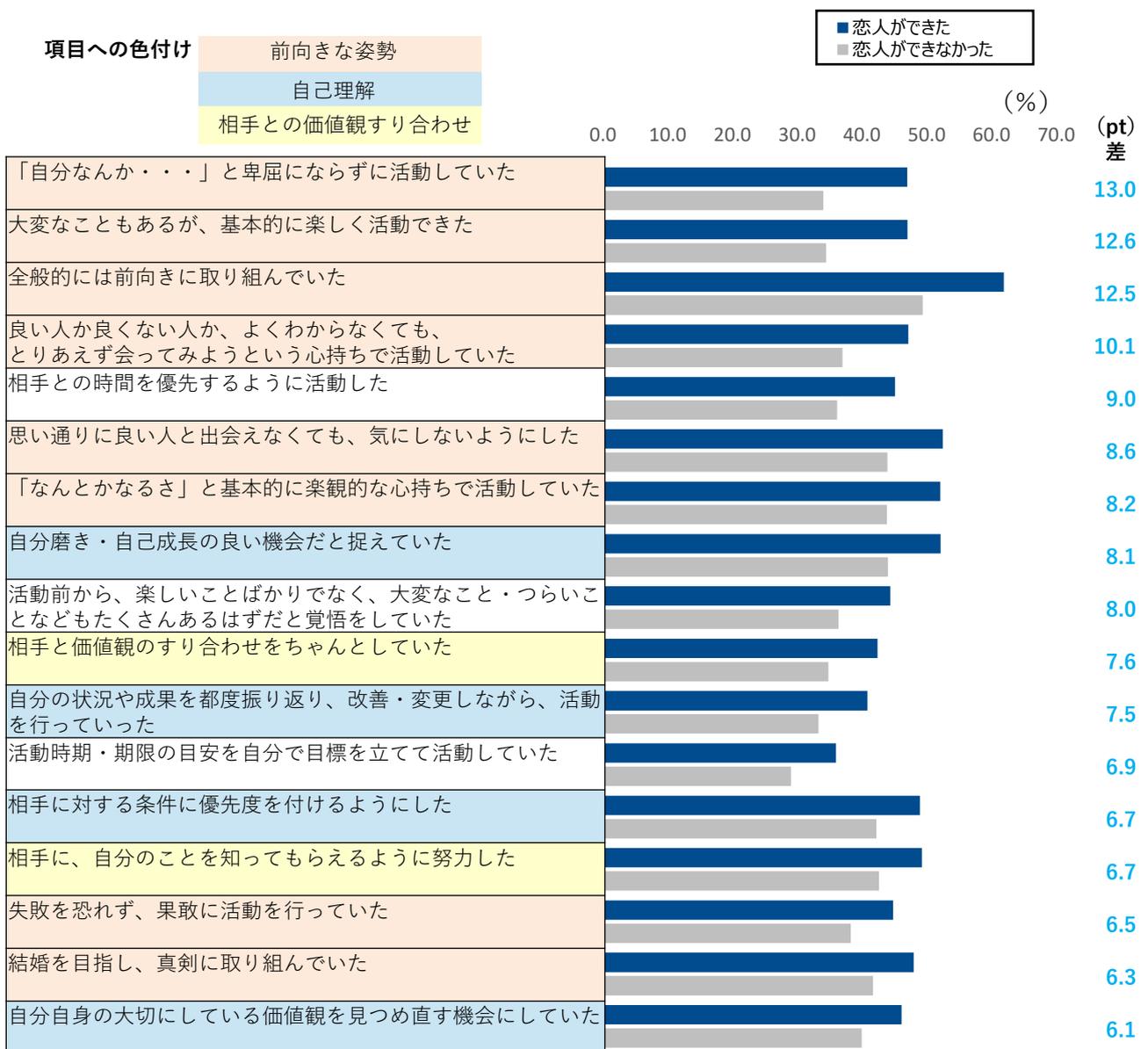
婚活サービスで恋人ができた人の方が恋人ができなかった人よりも割合が高かった特徴としては、「前向きな姿勢」に関するものが上位を占め、「自己理解」「相手との価値のすり合わせ」に関するものも恋人ができた人の方が高かった。

恋人ができた人とできなかった人では、婚活に対する意識や行動に違いが見られる。

■ 婚活への意識や行動（2次調査／恋愛もしくは結婚意向があり婚活サービス利用経験のある独身者／各単一回答）※28項目中差が6pt以上ある17項目を抜粋

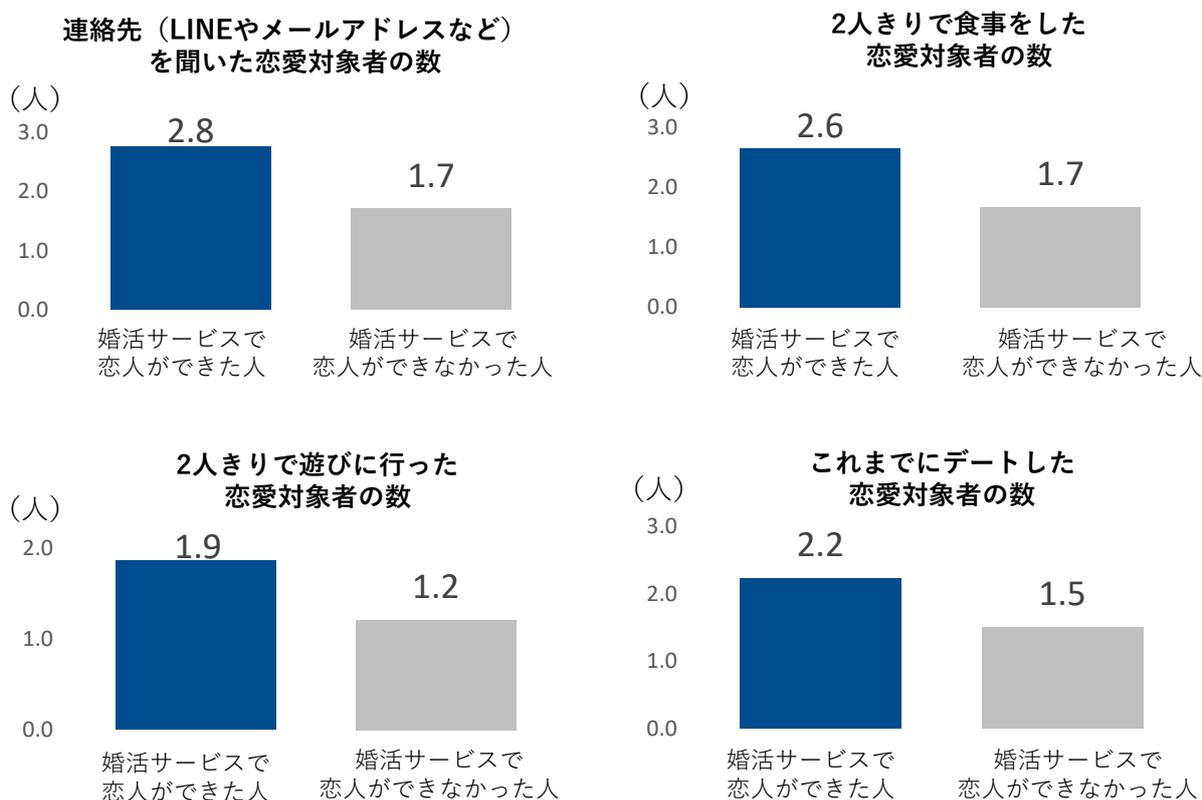
※グラフの数値は、各項目について「非常にあてはまる」「ややあてはまる」「どちらともいえない」「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の5段階で尋ねたうち、「非常にあてはまる」+「ややあてはまる」の割合

※「恋人ができた人」－「恋人できなかった人」の差で降順ソート

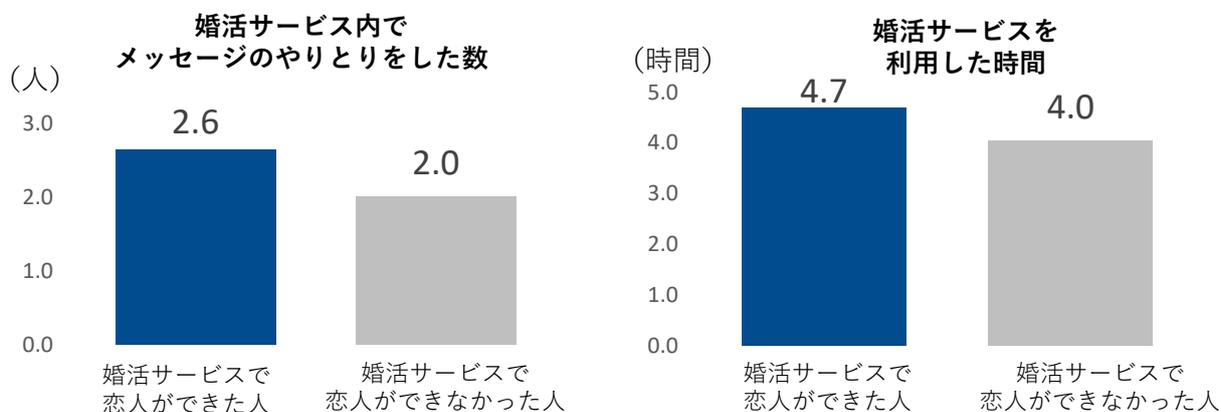


婚活サービスで恋人ができた人は、恋人ができなかった人よりも、接点を持った恋愛対象者数や婚活サービス利用量が多い。

■ 直近1年以内に接点を持った恋愛対象者数（2次調査／恋愛もしくは結婚意向があり婚活サービス利用経験のある独身者／数値回答）※いずれも平均値



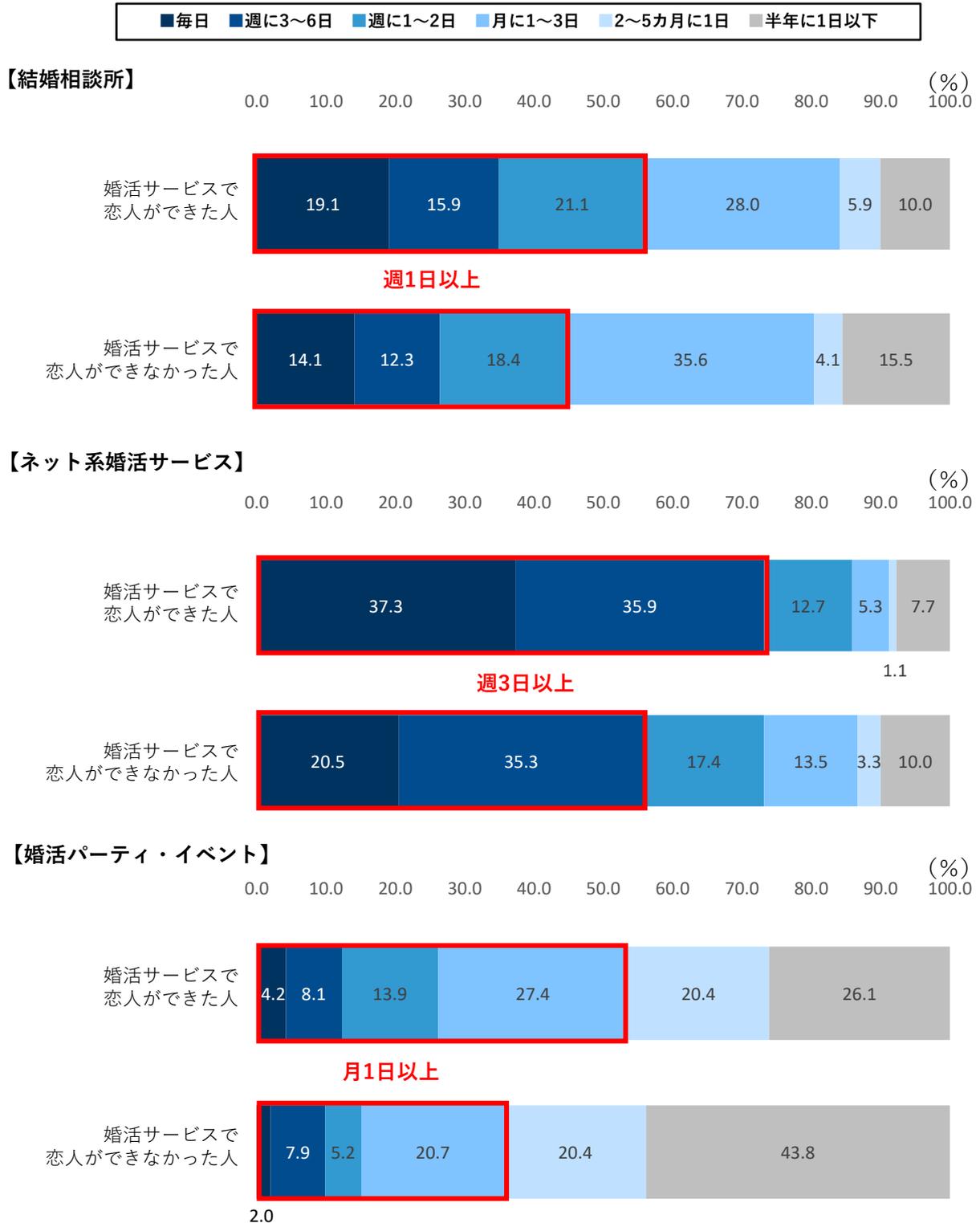
■ 直近1カ月以内の婚活サービス利用量（2次調査／恋愛もしくは結婚意向があり婚活サービス利用経験のある独身者／数値回答）※いずれも平均値



婚活サービスを利用し、恋人ができた人の特徴（婚活サービス利用頻度）

婚活サービスで恋人ができた人は、恋人ができなかった人に比べて、婚活サービスの利用頻度が高い。

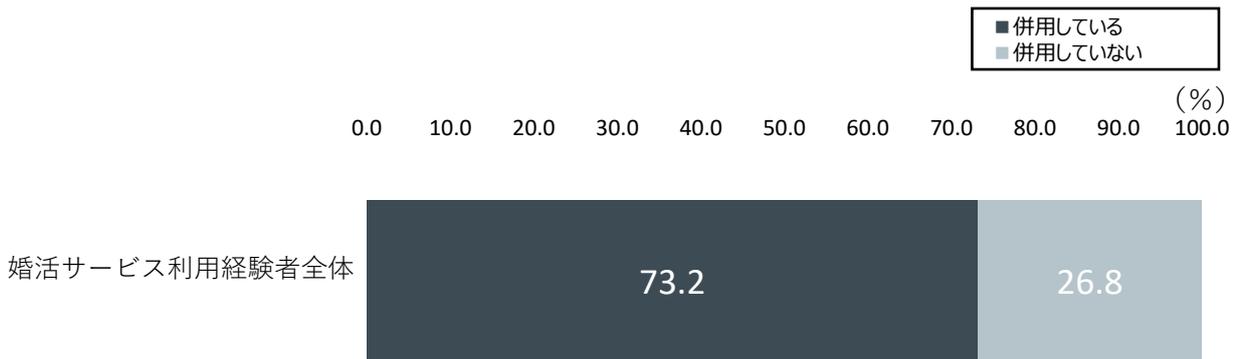
■ 各婚活サービスの利用頻度（2次調査／恋愛もしくは結婚意向があり婚活サービス利用経験のある独身者／各単一回答）



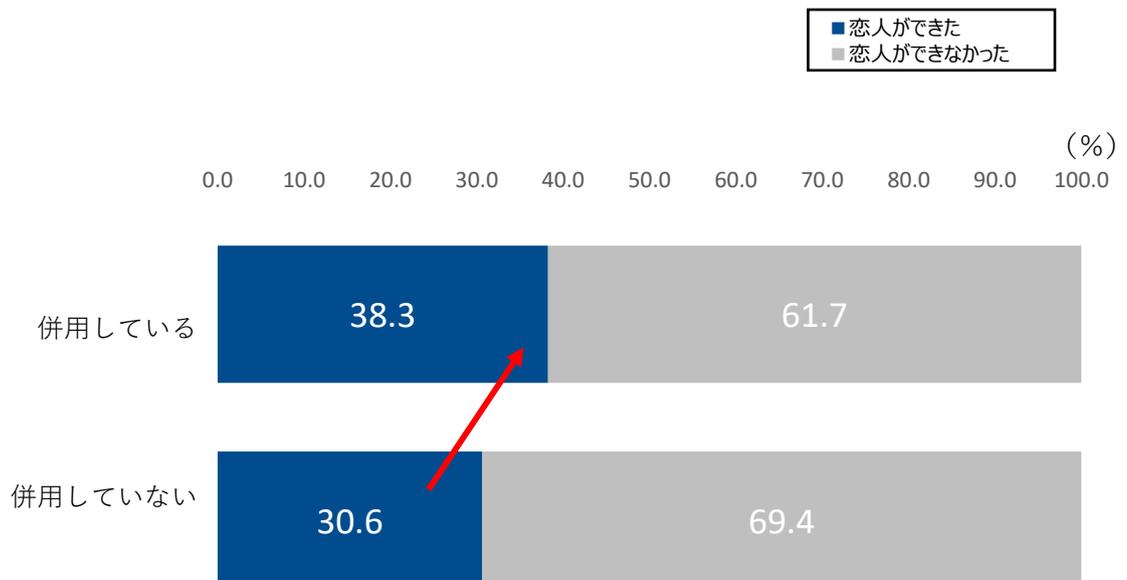
婚活サービス利用経験者の、婚活サービスの併用率は約7割。
併用していない人より併用している人の方が、恋人ができた割合が高い。

■ 婚活サービス併用状況（2次調査／恋愛もしくは結婚意向がある婚活サービス利用経験のある独身者／各複数回答）

（※併用している人：「同時期に併用して使ったもの」の問いに、2つ以上の婚活サービスを回答した人）



■ 婚活サービスのいずれかで恋人ができた割合【婚活サービス併用状況別】（2次調査／恋愛もしくは結婚意向があり婚活サービス利用経験のある独身者／各複数回答）

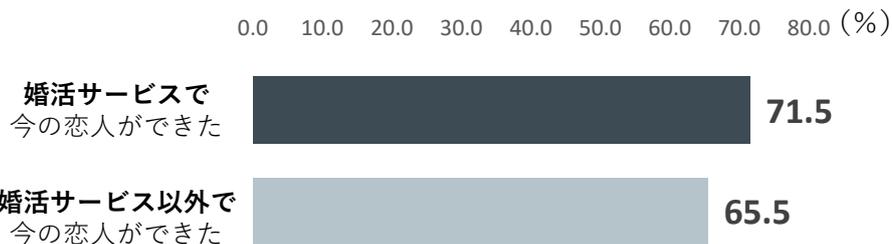


現在の恋人との関係に対する満足度は、婚活サービスで出会った人が71.5%、それ以外の出会いの人が65.5%と、婚活サービスで出会った人の方が高かった。

婚活サービスで恋人ができた人は、その恋人とすり合わせられている項目数が多く、「休日の過ごし方」「愛情表現の方法」など日常的な関わり方から、「子ども」「住まい」「キャリアプラン」など、長期的な視点で人生を考えるライフデザインに関わる内容まで、多岐にわたりすり合わせられている。

■ 今の恋人との関係に満足している割合【出会い方別】（2次調査／現在恋人がいる独身者／各単一回答）

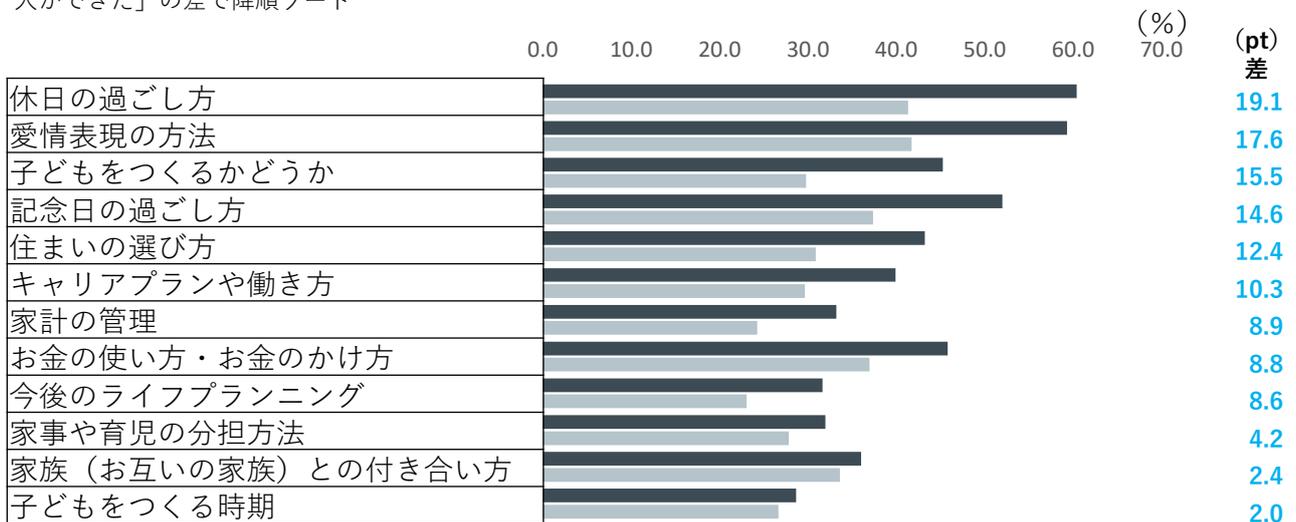
※【A】今の恋人との関係に満足している【B】今の恋人との関係に満足していないのどちらに近いかの問いで、「Aの方に近い」+「ややAの方に近い」の割合



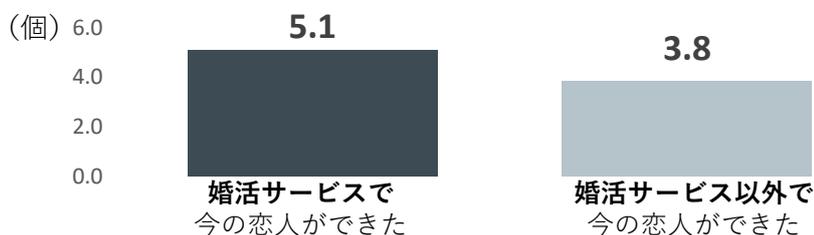
■ 今の恋人とのすり合わせ状況【出会い方別】（2次調査／現在恋人がいる独身者／各単一回答）

※グラフの数値は、各項目について「すり合わせができていない」「ややすり合わせができていない」「どちらともいえない」「あまりすり合わせができていない」「すり合わせができていない」の5段階で尋ねたうち、「すり合わせができていない」+「ややすり合わせができていない」の割合

※「婚活サービスで今の恋人ができた」-「婚活サービス以外で今の恋人ができた」の差で降順ソート



■ 今の恋人とすり合わせられている項目の個数平均（2次調査／現在恋人がいる独身者／各単一回答）※上記12項目の回答個数の平均値



婚活サービス利用意向がない非利用者の、婚活サービスに対するイメージは向上。

「『婚活サービス』を利用しているのを人に知られることは恥ずかしい」「『婚活サービス』を利用している人は、結婚に対して焦っているイメージがある」は減少傾向。

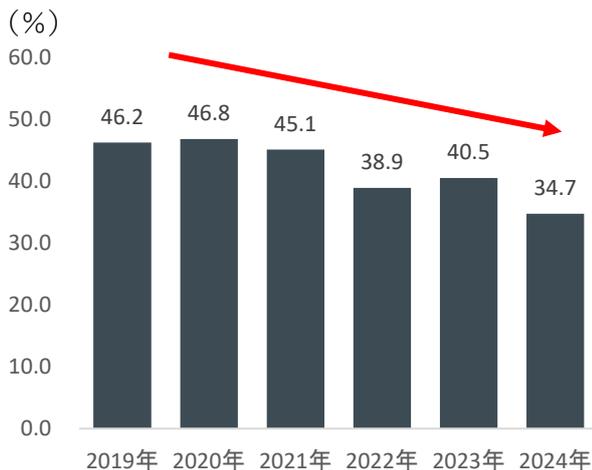
「『婚活サービス』では、自分の理想の人に出会えると思う」「『婚活サービス』で出会えると幸せになれる気がする」は過去最高。

■ 婚活サービスのイメージ（2次調査／恋愛もしくは結婚意向はあるが、婚活サービス利用意向・利用経験がない独身者／各単一回答）

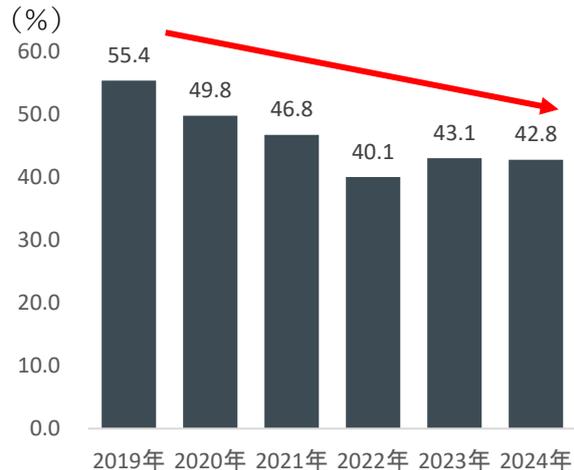
※グラフの数値は、各項目について「非常にあてはまる」「ややあてはまる」「どちらともいえない」「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の5段階で尋ねたうち、「非常にあてはまる」+「ややあてはまる」の割合

※利用意向がない人：婚活サービス利用に対し、「どちらともいえない」「利用したくない」と回答した人

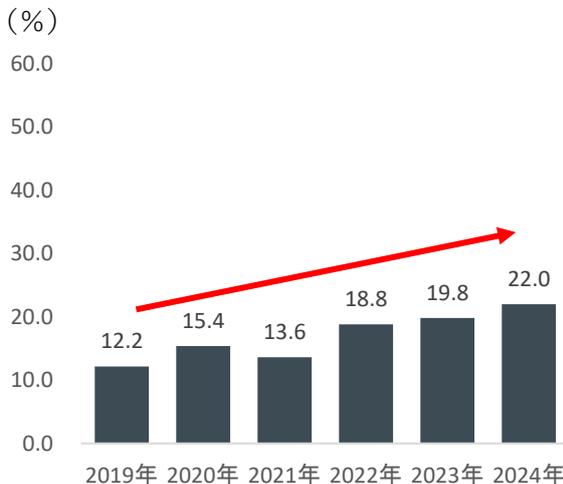
「婚活サービス」を利用しているのを人に知られることは恥ずかしい



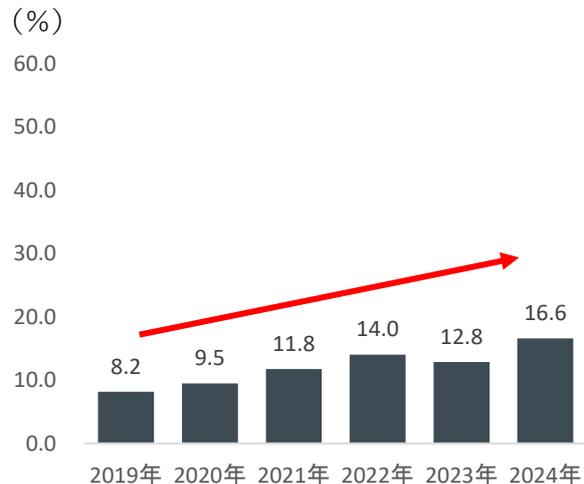
「婚活サービス」を利用している人は、結婚に対して焦っているイメージがある



「婚活サービス」では、自分の理想の人に出会えると思う



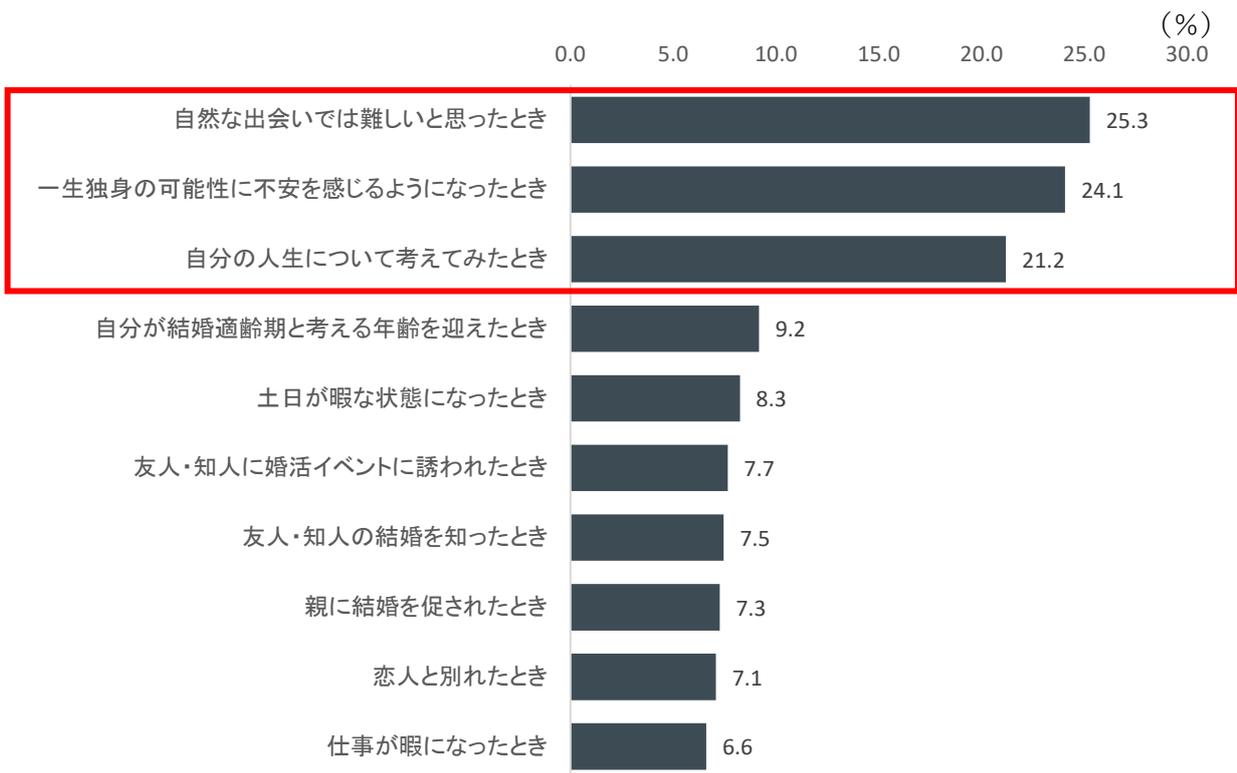
「婚活サービス」で出会えると幸せになれる気がする



(調査年)

婚活サービス利用意向がない非利用者が、婚活サービスを利用するかもしれないと思うタイミングは、上位から「自然な出会いでは難しいと思ったとき」「一生独身の可能性に不安を感じるようになったとき」「自分の人生について考えてみたとき」。

■ 婚活サービスを利用するかもしれないと思うタイミング（2次調査／恋愛もしくは結婚意向はあるが、婚活サービス利用意向・利用経験がなく恋人のいない独身者／複数回答）



リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>